

質問 1

質問	<p>会議資料 8 ページ</p> <p>1 - (1) 地域福祉体制の充実 (基本施策)</p> <p>④ 地域福祉活動団体への支援 (取り組み)</p> <p>【令和 4 年度の取り組み】</p> <p>第 3 次七尾市地域福祉計画及び七尾市地域福祉活動計画について、地域住民への周知が不十分だと感じる。計画を知らなければ、計画は進まず、地域住民に身近に感じてもらえないと思う。(冊子を配布しても把握できていない。)</p>
回答	<p>地域福祉計画及び地域福祉活動計画を推進していくためには、地域住民をはじめ、民生委員・児童委員や地域福祉推進員、生活・介護支援サポーターなどの皆様並びに福祉施設、関係機関など、様々な方々の参加と協力が必要となります。</p> <p>これまでも市や社会福祉協議会では、各種研修会やサポーター養成講座などの場において両計画の全体像や基本理念などについて周知に努めてきました。</p> <p>これからの計画推進には 15 地区の地域づくり協議会において、地域ごとの課題に対応しながら進めていくことが大切です。</p> <p>今後も、これまでの研修等に加え、市政を理解していただくための「なるほどなっとく市政講座」、広報誌やホームページ、地域福祉活動計画の概要版を活用した広報、各種団体の会議や地域での小さな集まりなどの機会を活用するなど、様々な機会を捉えながら、より一層の広報や啓発を行ってまいります。</p>

質問 2

質問	<p>会議資料 10 ページ</p> <p>1 - (2) 安心して暮らせるしくみづくり (基本施策)</p> <p>④生活困窮者への支援 (取り組み)</p> <p>(3) 学習援助事業 (任意)</p> <p>昨年 (令和 3 年度第 2 回) の分科会資料では、令和 2 年度の教員 OB の実績人数は 4 名となっているが、どちらが正しいのか?</p>
回答	<p>今回の資料の数字が正しい人数となっています。令和 3 年度第 2 回分科会資料の数字が間違っていました。大変申し訳ございませんでした。</p>

質問 3

質 問	<p>会議資料 1 1 ページ</p> <p>1 - (3) 安心して生み育てられるしくみづくり (基本施策)</p> <p>① 地域における子育て支援体制の構築 (取り組み)</p> <p>【令和 3 年度実績】</p> <p>協力会員と依頼会員の人数が逆ではないか。</p>
回 答	<p>今回の資料が正しい人数となっています。</p> <p>令和 3 年度第 2 回分科会資料の数字が逆になっていました。大変申し訳ございませんでした。</p>

質問 4

質 問	<p>会議資料 1 1 ページ</p> <p>1 - (3) 安心して生み育てられるしくみづくり (基本施策)</p> <p>① 地域における子育て支援体制の構築 (取り組み)</p> <p>■ファミリーサポートセンター事業の実施</p> <p>1. 保育就園時間前後の子どもの預かり場所はどこか。 依頼会員の自宅、協力会員の自宅、又は市の施設なのか。 依頼会員の自宅の場合、防犯上の問題があるのではないか。</p> <p>2. 協力会員は送迎を行っているが、車両を使用しているのか、徒歩なのか。 また事故時の責任はどうなるのか。</p>
回 答	<p>1. お子さんの育児を手助けする場所は、依頼会員の自宅や親子ふれあいランドなどであり、会員の合意により決定しています。</p> <p>依頼会員の自宅で協力会員が子どもを預かる場合は、事前に協力会員と事務局で依頼会員の自宅を訪問し、事故防止、防犯対策の確認を行っています。</p> <p>また、依頼会員の自宅での支援は、家庭内での仕事や母親の体調不良など、依頼会員が在宅の上での支援が主となっています。</p> <p>2. これまでは徒歩による送迎の依頼実績はなく、協力会員の自家用車を使用した送迎となっています。</p> <p>ファミリーサポートセンターでは「地域子育て支援補償保険」に加入しており、自動車事故で協力会員や子どもがケガをした場合、本保険による補償の対象となりますし、ファミリーサポートセンター事務局が誠意を持って対応することとしています。</p> <p>また、車両送迎中の事故において賠償責任が生じる場合は、協力会員が加入する自動車保険による対応となるため、事前に補償の範囲などの契約内容に問題がないか、依頼・協力会員間及び事務局で確認した上で送迎を行っています。</p>

質問 5

質問	<p>会議資料 1 1 ページ</p> <p>1 - (3) 安心して生み育てられるしくみづくり (基本施策)</p> <p>② 子どもの安全な居場所づくり (取り組み)</p> <p>「毎月全ての園において」とあるが、1 2 園×1 2 月とも読めます。「全ての園が年 1 回」などとすべきではないか。</p>
回答	<p>令和 3 年 4 月時点において七尾市内では、公立保育園が 3 園、私立認定こども園が 1 3 園、私立保育園が 5 園、合計 2 1 園ございました。</p> <p>毎月、この 2 1 園全ての施設において実施されましたので、2 1 園×年 1 2 回で 2 5 2 回と、以下のとおり延べ実施回数に修正いたします。</p> <p>【令和 3 年度の実績】 七尾市内の保育園・認定こども園 2 1 園 (2 1)</p> <p>毎月 (年 1 2 回) 実施 延べ 2 5 2 回 (2 5 2)</p>

質問 6

質問	<p>会議資料 1 6 ページ</p> <p>2 - (1) 地域福祉を支える人づくり (基本施策)</p> <p>① 活動の中心となる人材の育成 (取り組み)</p> <p>② 活動の担い手となる人材の育成 (取り組み)</p> <p>【令和 4 年度の取り組み】</p> <p>1. 七尾市民生委員児童委員協議会夏季研修会 (夏期に修正)</p> <p>2. 七尾市民生委員児童委員協議会冬季研修会 (冬期に修正)</p>
回答	<p>ご指摘のとおり修正します。</p>

質問 7

<p>質問</p>	<p>「令和4年度の主な取り組み」の中で、新規のものや拡充したものがあれば教えてほしい。またそのねらいや目標も示してほしい。</p>
<p>回答</p>	<p>1－(3) 安心して生み育てられるしくみづくり（会議資料11ページ）として、資料には記載がありませんでしたが、市の取り組みとして、令和4年度から</p> <p>①人口の増加と児童福祉の増進及び次代を担う出生児の健全育成を図ることを目的とした出産祝金支給事業を以下のとおり、拡充しています。</p> <p>R3 出産祝金 2万円（商品券）</p> <p>R4 出産祝金 2万円（商品券）+10万円（現金）計12万円</p> <p>②また、保育料においては、令和元年10月より3歳児クラス以上の園児と住民税が非課税世帯の0から2歳児クラスの園児は無償となりました。（0から2歳児クラスの園児は引き続き所得に応じた階層により有償）</p> <p>多子世帯の0から2歳児クラスの園児にかかる保育料の軽減制度は、これまで同時入園や所得の条件がありました。</p> <p>令和4年度から所得の条件を撤廃し、さらに長子から数えて第2子の保育料は半額、第3子の保育料は無料としました。</p> <p>これにより子育てに係る経済的負担の軽減を図り、安心して子供を産み、育てる環境づくりを推進しています。</p> <p>また、上記以外の令和4年度の主な取り組みにおいては、新規あるいは拡充する取り組みはありませんが、これまでコロナ禍により各種の会合や研修、講座、相談などの取り組みや事業を中止又は縮小してきたことを踏まえ、感染状況や行動制限等の状況を見ながら、感染防止対策の徹底に努めつつ、各種事業や取り組みが少しでも再開できるよう進めてまいります。</p>